

# 平成22年度 若年者支援年間行動計画

三重労働局  
三重県  
三重県教育委員会  
独立行政法人雇用・能力開発機構三重センター

平成22年度 若年者支援年間行動計画

	時期	事業名	対象者 (対象見込み数)	事業概要	実施主体等
1	7～8月 1～3月	高校生就職ガイダンス	高等学校3年生 (300名) 高等学校2年生 (100名)	就職希望生徒に対し、就職に関する動機付けや応募先の選定、採用選考に関する基礎的な知識、素養の向上を図る。(3年生対象県内5校・2年生対象県内2校開催予定)	三重労働局 (厚生労働省から株式会社インテリジェンスへ委託)
2	5～10月 6～11月 7～12月 7～1月	職業能力開発促進センターで若年者を対象に座学と企業での実習を組み合わせた訓練	ハローワークに求職登録をしている40歳未満の求職者 (116名)	学校卒業後に不安定就労を繰り返しているため安定就労に必要な能力基盤がない等の若年者を対象として、職業能力開発促進センターでの座学と企業での実習を組み合わせた訓練を実施する。	独立行政法人雇用・能力開発機構 三重センター
3	6～10月	「未就職卒業生向け」職業訓練	平成22年3月卒業で就職未決定の学生・生徒等	緊急人材育成支援事業を活用し、社会人としての心構えや、就職に必要な基礎力の養成、主要な業界・業種に係る短期間の体験などを内容とする職業訓練コースの設置。あわせて、訓練・生活支援給付に係る対象者の拡充を図る。	独立行政法人雇用・能力開発機構 三重センター 三重労働局(ハローワーク)
4	7～8月	進路指導担当者研修	高等学校の進路指導教諭 (30名)	主として高等学校における新任の進路指導担当者を対象に、安定所における業務の見学や実践を通じて、安定所が行う職業紹介や求人開拓等学卒関係業務の理解の促進及び安定所との連携の強化等による高等学校における就職指導の向上を図る。	三重労働局(ハローワーク) 三重県教育委員会
5	7～8月	キャリア教育リーダー養成研修	小中学校・県立学校の教職員 (200名)	キャリア教育の意義の理解とキャリア・カウンセリングの技術の習得等を目的として、キャリア教育推進のリーダーとなる教員を養成する研修講座を実施する。 基礎編 小中学校・県立学校 150名予定 専門編 小中学校・県立学校 50名予定	三重県教育委員会
6	8月25日	みえ若者自立支援フォーラム	若年者・自立に悩む若者やその家族・教育関係者・若者自立支援の関係者・若者自立支援に関心のある方 (100名)	自立に悩む若者やその家族に支援機関への相談や支援プログラムへの参加を行うきっかけを提供するとともに、若者自立支援への社会の理解と協力が進むことを目的として、講演及びパネルディスカッションで構成されるイベントを開催する。 ・日時 8月25日(水)13:20～ ・場所 アスト津4階アストホール ・講師 立命館大学産業社会学部 山本耕平教授 (「今、若者は、一なぜ、生きづらいのか。ある若者の語りと歩みから」)	主催：三重県、おしごと広場みえ、みえ若者就労支援ネットワーク 後援：三重県教育委員会

平成22年度 若年者支援年間行動計画

	時期	事業名	対象者 (対象見込み数)	事業概要	実施主体等
7	7～11月	三重県ふるさと就職セミナー	35歳未満の若年求職者・U・Iターン就職希望者・大学等新卒予定者及び離職者 (1,500名)	県内2会場(津7,11月・四日市8,11月各2回)で合同企業説明会を開催し、企業と求職者の出会いの場を提供する。	三重県、おしごと広場みえ 三重労働局 県内商工会議所 独立行政法人雇用・能力開発機構 三重センター
8	7～3月	若者自立のためのトレーニング講座	若年者等 (250名)	自立に課題を抱える若者等対象として、課題に応じた訓練講座(社会性の習得、コミュニケーション力の向上等)を開催することにより、就労に向けた活動につなげていく。	三重県
9	9～1月	大学等就職指導担当者セミナー	大学等就職指導担当者 (50名)	県内大学・短期大学の就職指導担当者と構成する三重地区学生就職連絡協議会の研修会等において、雇用情勢等について話しを行う。	三重労働局(ハローワーク津学生 職業相談窓口) 三重県
10	10～11月	就職面接・企業説明会	新規高卒予定者 (300名)	求人・求職・就職状況を勘案しながら、新規高卒未内定者と未充足求人企業との就職面接・企業説明会を行う。	三重労働局(ハローワーク)
11	1～3月	合同企業説明会	若年未就職者等、大学等卒業予定者で未内定の者及び離職者 (500名)	津、松阪、四日市で合同企業説明会を3回(1月、2月、3月)開催し、企業と求職者の出会いの場を提供する。	三重県、おしごと広場みえ 三重労働局

平成22年度 若年者支援年間行動計画

時期	事業名	対象者 (対象見込み数)	事業概要	実施主体等
12	新卒者就職支援	高校生、大学生等（未就職卒業者含む）	高卒・大卒就職ジョブサポーター等を活用し、高校・大学等と連携して求人開拓、求人情報の提供、職業相談・職業紹介等の就職支援を実施する。	三重労働局（ハローワーク） おしごと広場みえ
13	キャリア探索プログラム	高等学校1・2年生・中学校2・3年生 (2,000名)	生徒が職業・産業や多様な生き方に関する理解等を深め、将来の進路選択やキャリア形成に関し、主体的に考える契機とするため、安定所職員や企業担当者が職業について学校に出向き講話を行う。	三重労働局（ハローワーク）
14	職業興味・適性検査等の実施	高等学校1・2年生	自己理解を深めるとともに、職業への理解や興味を深めさせるため、職業レディネステストや一般職業適性検査等を行う。	三重労働局（ハローワーク） 三重県教育委員会
15	年間を通して実施するもの 職場見学	高等学校1・2年生	生徒の職業理解や企業理解を促進するため、高等学校が生徒対象に行う職場見学に対し、協力、支援する。	三重労働局（ハローワーク） 三重県教育委員会
16	若者ワーキングサポート事業	高校生等、若年労働者	若年労働者の早期離職の効果的な防止策検討のために、高校生のキャリア教育支援（労働者の権利等働くルールの啓発と高校生のインターンシップサポート）と多様な主体の参画による地域別検討会議等に取り組む。 ・「働くルールブック」 （就職予定高校生等への配布と学校単位等での出前講座の実施） ・「高校生のインターンシップ支援」 （商工会議所への委託） ・若年者早期離職防止地域別検討会議（県内4地域） ・地域単位での取組（啓発セミナー）	三重県

平成22年度 若年者支援年間行動計画

時期	事業名	対象者 (対象見込み数)	事業概要	実施主体等
17	各学校段階を通じた系統的なキャリア教育実践研究	小学生（16校） 中学生（10校） 高校生（7校）	県内7地域をキャリア教育推進地域として指定し、小・中・高における各学校段階を通じた系統的なキャリア教育の実践研究を支援するとともに、成果を県全体へ普及する。（四日市・津・多気・松阪・大台・伊賀・東紀州）	三重県教育委員会
18	「専門性」と「志」を育む高校生サポート	高等学校（7校）	各学科の持つ特徴を活かし、地域や産業界等と連携した学習を通じて、職業に関する専門的な知識や技術を身につけ専門性の向上を図る。 また、社会における自己の役割の大切さを知ることにより主体的に社会を切り拓く志を育む。	三重県教育委員会
19	「日本版デュアルシステム」の推進	高等学校（5校）	高校と産業界の連携による学校での学習と企業における実習を組み合わせた「日本版デュアルシステム」を推進する。	三重県教育委員会
20	年間を通して実施するもの 外部人材を活用したキャリアデザインサポート	高校生 (のべ5,500名)	地域の有識者や経験豊かな実務者等の外部人材を活用し、専門的な技能・知識、先進的学問、進学・就職に係る諸事項等を内容とした講演会・講習会を実施する。	三重県教育委員会
21	就職支援相談員の活用	高等学校（11校）	就職支援相談員を指定する県立高等学校に配置し、生徒の進路希望に基づいた求人やインターンシップ受入事業所の開拓等、就職指導に係る支援を行う。	三重県教育委員会
22	高校生インターンシップの支援	高校生 (3,300名)	高校生が、望ましい勤労観、職業観を身につけ、自己の職業適性や将来設計について考える機会とするインターンシップを実施する。	三重県教育委員会
23	就職対策支援事業	県立学校 (42校)	各県立高校が行う求人開拓及び就職生徒の追指導や継続的な求人確保のための事業所訪問や、就職希望生徒と企業のマッチングの機会となる合同就職面接会や高校・企業との就職情報交換会を支援する。	三重県教育委員会 商工会議所連合会 三重県経営者協会 三重労働局

平成22年度 若年者支援年間行動計画

時期	事業名	対象者 (対象見込み数)	事業概要	実施主体等
24 年間を通して 実施するもの	県立学校就労支援総合ネットワーク構築事業	高等学校 (10校)	キャリア教育推進地域連携会議の設置 県内7地域に、キャリア教育推進地域連携会議を設置し、県立学校、企業、経済団体、行政機関等間にネットワークを構築し、高等学校・特別支援学校高等部の生徒の就労支援やキャリア教育における学校と地域との連携方策について検討する。 就労支援総合マネージャーの配置 就労支援総合マネージャーを指定する県立高等学校に配置し、県内外の事業所における求人情報の提供やキャリア教育推進地域連携会議のコーディネート等を行う。	三重県教育委員会
	インターンシップ受入事業所調査事業	高等学校 (1校)	インターンシップ受入事業所調査員を指定する県立高等学校へ配置し、県内事業所におけるインターンシップ・職場体験の受入可否等を調査し、その集約を行う。	三重県教育委員会
	インターンシップ	大学生等 (800名)	就業体験を通じ、学生の職業意識の形成促進を図り、適切な職業選択や円滑な就職活動のための支援を行う。 また、事前・事後の全体研修会を実施する。	三重県経営者協会（三重県から委託） 三重県
	学生等に対するセミナー	大学生等 (1,000名)	おしごと広場みえの職員等が講師として、学校に出向き、職業人としての心構え、就職に関する講話などを行う。	三重労働局（ハローワーク津学生職業相談窓口） 三重県
	若年者地域連携事業	若年者等	（財）三重県労働福祉協会に委託し、若年者の進路を早期に決定できる環境整備を図ると共に、職場定着を促進するため、「おしごと広場みえ」を中心に、地域の産業界や学校と連携し、早期から中高生・大学生に対し、自己の適性、地元の産業、職業に対する理解を深める。	（財）三重県労働福祉協会（三重労働局から委託）

平成22年度 若年者支援年間行動計画

	時期	事業名	対象者 (対象見込み数)	事業概要	実施主体等
	29	若年者等トライアル雇用	40歳未満の若年者等 (500名)	学卒未就職者等、職業経験のない若年失業者等に実践的な能力を取得させ、常用雇用へ移行するための短期間の試行雇用を実施する。	三重労働局（ハローワーク）
	30	若年者等正規雇用化特別奨励金	年長フリーター等（25歳以上40歳未満）を正規雇用する場合 ①直接雇用型 ②トライアル活用型 ③有期実習型訓練修了者雇用型 採用内定を取り消された方（40歳未満）を正規雇用する場合	「年長フリーター及び30代後半の不安定就労者」又は「採用内定を取り消されて就職先が未決定の学生等」を正規雇用する事業主が一定期間毎に引き続き正規雇用している場合に、若年者等正規雇用化特別奨励金を支給する。	三重労働局（ハローワーク）
	31	フリーター等正規雇用化支援事業	40歳未満の求職者（フリーター等不安定就労期間が長い者等）	若年者のためのワンストップサービスセンター（おしごと広場みえ）における就職支援やトライアル雇用事業、職業能力開発支援事業に加えて、各ハローワークの職業相談・紹介窓口において、おしごと広場みえ等と連携し、引き続き、フリーターが正規雇用されるように支援を行うとともに、学校と連携した職業啓発を行っていく。	三重労働局（ハローワーク）
	32	ジョブ・カード制度（職業能力形成システム）	正社員経験が少ない方（フリーター等、訓練を実施する分野において過去5年以内におおむね3年以上継続して正社員として働いたことがない方）	ハローワーク等でのキャリア・コンサルティングを通じ、企業における実習と教育訓練機関等における座学を組み合わせた実践的な職業訓練を受けて、その能力の向上を図り、訓練終了後評価シートの交付を受けて、就職活動などに活用する制度です。	三重県地域ジョブ・カードセンター 三重労働局（ハローワーク） 三重県 独立行政法人雇用・能力開発機構 三重センター
	33	新卒者体験雇用事業	平成22年3月卒業で卒業後も就職活動を継続中の学生・生徒等	1か月から3か月の体験的な雇用を通じて、希望職種の選択肢を広げていただくとともに、仕事をすることでその職種や職場の理解を深め、その後の正社員に移行することをねらいとする。	三重労働局（ハローワーク）

平成22年度 若年者支援年間行動計画

時期	事業名	対象者 (対象見込み数)	事業概要	実施主体等
34    35   36 年間を通して 実施するもの   37	年長フリーター等応募機会拡大事業	県内事業所	若年者の応募機会の拡大等について、事業者等の理解を促進するとともに、事業者等からの相談に応じるため、若年者雇用アドバイザーを設置（ハローワーク津）し、若年者の応募機会の拡大を阻害している要因の除去、フリーター等の既卒者の応募機会の拡大等のための支援を行う。	三重労働局（ハローワーク）
	若者自立総合支援事業	若年者等 (1,070名)	自立に向けてさまざまな課題を抱えた若年者を中心に、その個人の状況に応じた包括的・継続的な支援を行う体制を整備する。 相談業務、地域支援者（ユースアドバイザー・サポーター）養成、高校連携、支援者研修会	三重県
	産業人材育成事業	若年求職者（フリーター、学卒未就職者）（75名）	「おしごと広場みえ」や民間ビジネス会社等と連携を図り、教育訓練等を行うことにより、県内企業が望む即戦力となる人材を育成し就職を支援する。	三重県
	ニートサポート事業	若年者等	若年無業者（ニート）の就労を支援するため、NPOや関係機関との連携による若者就労支援のためのネットワークを運営・拡充して、社会に働きかけるためのイベントの開催や様々なサポート情報の提供に取り組む。こうして、課題を抱える若者やその家族による支援機関への相談を促すとともに、自立トレーニング講座の開催、就労体験機会等の提供により就労に向けた活動につなげていく。 ・若者就労支援のためのネットワークの運営・拡充 ・みえ若者就労支援ネットワーク会議の開催 ・みえ若者自立支援フォーラム（講演会）の開催 ・若者の自立を考える保護者向けセミナーの開催 ・若者自立トレーニング講座の開催 ・協力事業所での就労体験の実施	三重県



平成22年度 若年者支援年間行動計画

時期	事業名	対象者 (対象見込み数)	事業概要	実施主体等	
38	地域若者サポートステーション事業	若年者等	若年無業者等の職業的自立に向けた支援を行う。 県内3ヶ所に設置 ①若者就業サポートステーション・みえ ②いせ若者就業サポートステーション ③いが若者サポートステーション	厚生労働省からの委託事業 受託者 ①(財)三重県労働福祉協会 ②特定非営利活動法人 いせコン ピニネット ③社会福祉法人 伊賀市社会福祉 協議会	
	若者就職総合サポート事業	35歳未満の若年求職者・学 卒未就職者・大学等新卒予定 者等	国等の関係機関と連携し、雇用関係情報の提供、 職業相談、キャリアカウンセリングから職業紹介ま での総合的なサービスをワンストップで提供するこ とにより、若年求職者(フリーター、学校卒業後の 未就職者等)の早期就職を支援する。	三重県 三重労働局(ハローワーク津学生 職業相談窓口) 独立行政法人雇用・能力開発機構 三重センター	
	企業実習先行型訓練システム	ハローワークに求職登録をし ている25歳以上40歳未満 の求職者(パートやアルバイト等不 安定就労を繰り返している3 5歳未満の者) (10名)	公共職業安定所に求職申込みしている25歳以上 40歳未満の求職者を対象に、常用労働者として採 用できるよう企業等における企業実習を先に実施し、 企業実習を通じて訓練生の習得度合い(評価)に基 づき、必要に応じて民間訓練教育機関等による座学 訓練を実施する。	独立行政法人雇用・能力開発機構 三重センター	
	年間を通して 実施するもの	再チャレンジコース	ハローワークに求職登録をし ている25歳以上40歳未満 の求職者(パートやアルバイト等の 不安定就労を繰り返している 40歳未満の非正規労働者 (就業しながら受講可) (40名)	正規社員への機会の拡大を図るためには、企業が 面接してみたいと考えるような「売り」を身につけ ることが必要であり、業界で有用とされる資格等必 要な職業能力を習得するための効果的な職業能力開 発を行っていく必要がある。 このため、非正規労働者を対象とする職業訓練 コース(再チャレンジコース)を開発し、民間教育 訓練機関等を活用して委託訓練を実施する。	独立行政法人雇用・能力開発機構 三重センター
		障がい生徒職域開発促進事業	特別支援学級や特別支援学校 等に在学する障がいをもつ生 徒	・生徒が勤労観を醸成し卒業後の進路選択を円滑に 行い、職業的自立を目標に行う職場体験学習 ・1週間以上の職場実習を受け入れた事業所には、 1回当たり1万円の職場実習奨励金を支払。	三重県
	43	未就職卒業者等支援事業	若年求職者(フリーター、学 卒未就職者) (120名)	就職先未決定のまま卒業した若者等が職業人とし て必要となる基礎的な技術・知識を高め、就職でき るよう、研修や技能訓練の機会を設けるとともに、 就職面接会の開催や在校生に対する支援を行います。 ます。	三重県
	44	津高等技術学校における職業訓練 の実施	若年者等	若年技術者を育成するため、ものづくりに必要な知 識・技能の習得、及び様々な資格の取得に向けた訓 練を実施する。	三重県

平成22年度 若年者支援年間行動計画

	時期	事業名	対象者 (対象見込み数)	事業概要	実施主体等
その他	年間を通して実施するもの	新卒者就職応援プロジェクト	平成22年3月卒業就職未内定者	中小企業の仕事現場に触れる機会を提供するとともに、中小企業で働く上で必要とされる技能・技術・ノウハウ等を習得してもらうための長期間の職場実習等を実施することにより、中小企業の人材確保を支援することを目的とする。	三重県中小企業団体中央会 中小企業庁